おかやまＣＬＴリーデングプロジェクトの概要

岡山県では、新しい技術であるＣＬＴ(直交集成板）を普及させるため、27年度から産学官連携組織による「岡山県ＣＬＴ建築開発検討会」を設置し、３カ年計画でＣＬＴの普及啓発や技術的な開発を進めています。28年度にＣＬＴ関連の法令告示が整備されたことから、今後、建築物への普及が予想されます。

本プロジェクトは、ＣＬＴ建築のノウハウと人材育成を全国に先駆けて推進することにより、設計、材料製造、加工、運搬、施工までの一連の生産体制を確立し、全国からの受注を引き受けられるＣＬＴ建築産業の土壌を形成することを目標としています。

岡山県ＣＬＴ建築開発検討会　名簿（順不同）

委　員	所　属・役　職　等
武田　賢治	【座長】(株)エスポ建築研究所　代表取締役
西　　伸介	【座長代理】(有)西建築設計事務所　代表取締役
河崎　弥生	岡山県農林水産総合センター森林研究所　副所長
桐山　博行	真庭市建設部都市住宅課　主幹
小林　正実	岡山理科大学工学部建築学科　准教授
孕石　剛志	（一社）日本ＣＬＴ協会開発部　次長
弥田　俊男	岡山理科大学工学部建築学科　准教授
山崎真由美	マユミ建築デザイン　代表
山名　千代	さくら建築設計事務所　代表
有森　達也	岡山県土木部都市局建築営繕課　課長
アドバイザー	所　属・役　職　等
腰原　幹雄	東京大学生産技術研究所　教授
河合　　誠	（一社）日本ＣＬＴ協会　専務理事
オブザーバー	所　属・役　職　等
大倉　隆之	岡山県農林水産部林政課　総括参事

おかやまCLT リーディングプロジェクト

岡山県CLT建築開発検討会
（平成27年6月設立）
〔県建築営繕課（産学官で構成）〕

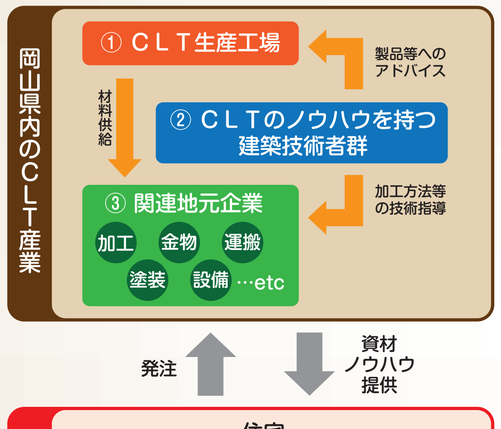
（一社）岡山県建築士事務所協会に委託
（平成27年7月）
⇒具体的な検討・開発作業
（建築的なアプローチ）

連携

岡山県CLT普及促進会議
（平成27年5月設立）
〔県林政課〕
（県内関係団体等で構成）

プロジェクト目標のイメージ

国内トップのＣＬＴ建築産業の土壌形成
（生産工場＋ノウハウ⇒岡山県の強みをつくる）



おかやまCLTリーディングプロジェクト事業計画(3ヶ年)

平成27年度
- ・イベントでの展示ＰＲ
- ・建築デザインコンペ
- ・ＣＬＴ事例集作成
- ・シンポジウム
- ・新技術開発・実験方法整理
- ・ＣＬＴオブジェ製作

平成28年度
- ・イベントでの展示ＰＲ
- ・モデル建築物の実施設計
- ・ＣＬＴ造納まり図集作成
- ・セミナー
- ・シンポジウム
- ・新技術開発・実験
- ・土木資材等の試作・実験
- ・地元関連企業との橋渡し

平成29年度
- ・イベントでの展示ＰＲ
- ・モデル建築物の施工
- ・ＣＬＴ造納まり図集作成
- ・セミナー
- ・シンポジウム
- ・新技術開発・実験
- ・土木資材等の試作・実験
- ・地元関連企業との橋渡し

岡山県CLT建築開発検討会

ＣＬＴオブジェ「モクロス」

CLT製の構造物を直接見て触って体験してもらうために、オブジェを製作し、おかやまマラソンの開催時期に合わせて、JR岡山駅東口に展示しました。たくさんの方に体験していただきました。(来場者12,700人)

【展　示】平成27年10/31(土)～11/9(月)
【ﾃﾞｻﾞｲﾝ協力】岡山理科大学建築学科
【規　模】高さ約3,700㎜、幅約7,000㎜、奥行き約5,100㎜
【使用材】ＣＬＴ：樹種：スギ（真庭産）

おかやまCLT建築学生デザインコンペ

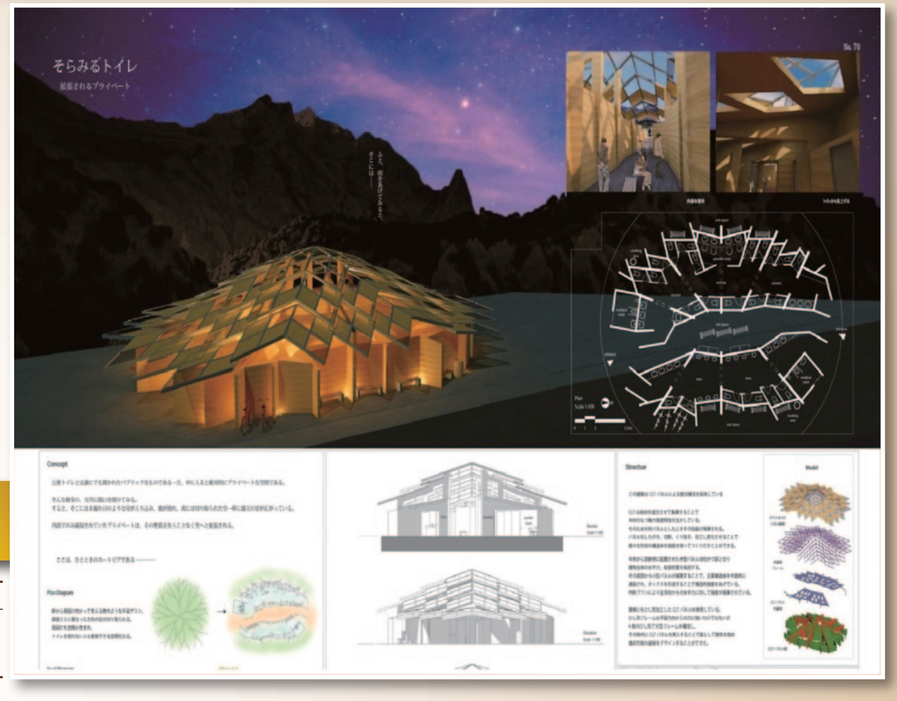
岡山県北東部の西粟倉村にある道の駅あわくらんどの一角に建つＣＬＴを使った公衆トイレを計画する課題で、平成27年10月15日～平成28年２月５日までの期間、作品を募集したところ、全国32の大学院、大学、高専、高校、専門学校の学生から63作品の応募がありました。

これらの作品について「おかやまＣＬＴ建築学生コンペ審査委員会」にて厳正なる審査を行い、最優秀賞１点、優秀賞２点、入選２点及び審査員特別賞３点を決定しました。

最優秀賞

そらみるトイレ
―拡張されるプライベート―

学校名	グループ名	氏　名
京都工芸繊維大学	TADA& SHIBUYA	多田 陽平 渋谷 崇史



おかやまＣＬＴ建築シンポジウム

平成28年２月20日（土）に、おかやまＣＬＴ建築シンポジウム「これからはじまるＣＬＴ建築」を開催しました。

シンポジウムでは、「おかやまＣＬＴリーディングプロジェクト」の活動報告、オブジェ愛称及びデザインコンペの発表・表彰、シーラカンスＫ＆Ｈ代表の工藤和美氏による基調講演及びパネルディスカッション等を行いました。

当日の天候は、あいにく良くありませんでしたが、約150名の方に来場して頂き、たくさんの方々にＣＬＴをＰＲすることができました。